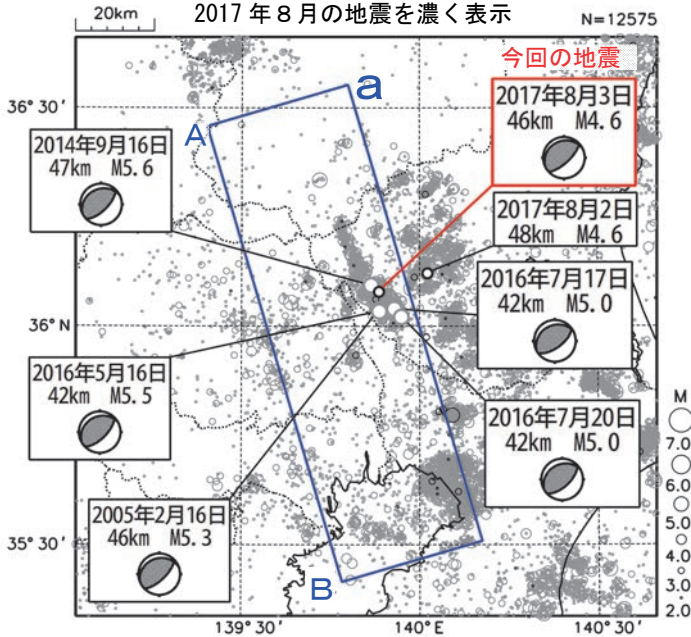


# 8 月 3 日 茨城県南部の地震

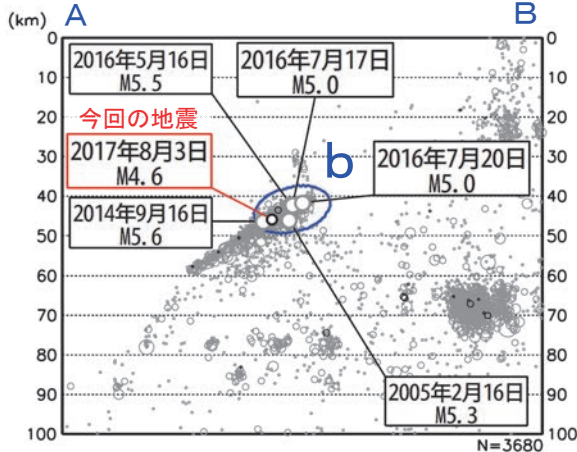
震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2017 年 8 月 31 日、  
深さ 0～100km、 $M \geq 2.0$ )

2017 年 8 月の地震を濃く表示

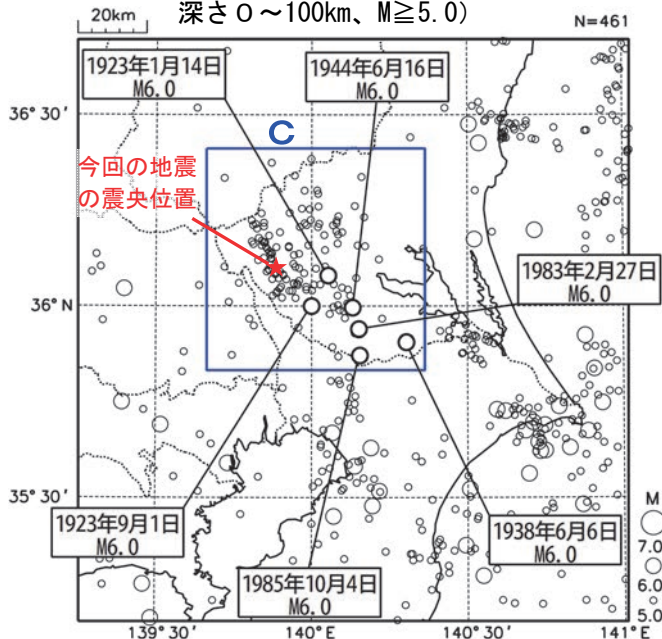


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2017 年 8 月 31 日、  
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$ )

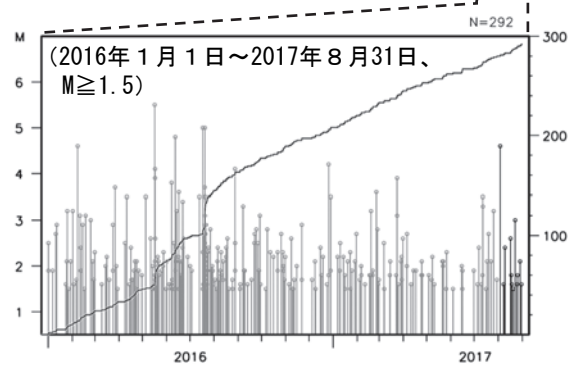
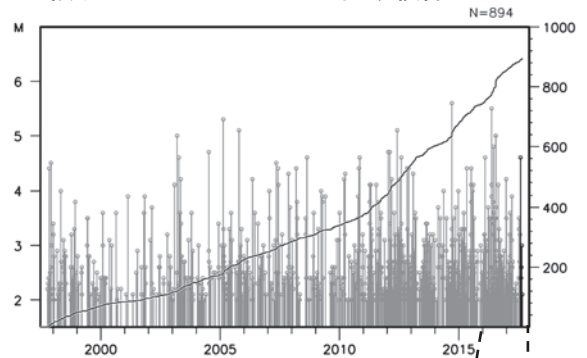


2017 年 8 月 3 日 13 時 45 分に茨城県南部の深さ 46km で M4.6 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) は、活動が活発な領域で、M5.0 以上の地震がしばしば発生しており、今回の地震の発生場所の近くで、2014 年 9 月 16 日に M5.6 の地震 (最大震度 5 弱) が発生している。また、最近では、2016 年 7 月 17 日と 20 日にいずれも M5.0 の地震 (最大震度 4) が発生している。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6.0 程度の地震が時々発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図及び回数積算図

